

冬の

スリップ事故

冬道を安全に運転する 4つのポイント

にご注意

POINT

1

スピードは夏場より
10キロ以上減速!



POINT

2

車間距離は路面乾燥時の
2倍以上確保!



POINT

3

急加速、急ブレーキ、
急ハンドル等の急激な
操作は禁物!



POINT

4

視界不良時は前方を
よく見て、早めに徐行!



運転前にはタイヤの状態を確認するようにしましょう。
スリップ事故等防止に向けた運転支援技術が搭載された自動車もあります。

一般社団法人 日本損害保険協会 北海道支部 | 北海道 | 北海道警察
北海道地区レンタカー協会連合会

あいおいニッセイ同和損保 AIIG損保 共栄火災 ジェイアイ セコム損害保険 ソニー損保
損保ジャパン日本興亜 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 楽天損保 (2018年11月現在)

11~12月は

スピードの出しすぎ注意!

重大事故
多発



11月~12月は凍っていない路面が一部に残っていることからスピードを出してしまいがち。死亡事故の約90%が対向車と正面衝突あるいは道路外に逸脱する事故であり、スピードを出した状態でのスリップが原因と見られます。事故直前の速度が速いほど重大事故となる確率が高まりますので、「夏場より10km/h以上減速」を必ず心がけましょう。

1~3月は

適切な車間距離を!

追突事故
多発



1月~3月はスピードを抑えて慎重に運転する傾向にありますが、止まろうとしてブレーキを踏むも止まらずに前の車に追突してしまう事故が多く発生しています。道路の凍結で停止に必要な距離が伸びますので、「車間距離は路面乾燥時の2倍以上確保する」ことを必ず心がけ、急ブレーキは避けましょう。

スリップ事故多発マップ公開中!

北海道の「スリップ事故多発地点(※)」を表したマップをWebで公開しています!

※2013年~2017年の5年間でスリップ事故が3件以上発生した地点 ※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

アクセスは
こちらから!

